



# 3月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター  
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール  
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 1日(水) からだりセット⑤ 午後6時30分～8時20分〈公〉
  - 2日(木) ゴールドスポーツ教室⑦ 午後1時30分～3時〈公〉
  - 3日(金) 寿大学公開講座【ホラネロコンサート】 午前10時～正午〈公〉
  - 5日(日) 【休日当番病院】 津別病院 ☎76-2121
  - 9日(木) ゴールドスポーツ教室⑧ 午後1時30分～3時〈公〉
  - 10日(金) 寿大学講座⑱【消防講話】 午前10時～11時〈公〉
  - 12日(日) 【休日当番病院】 美幌 玉川医院 ☎75-2780
  - 19日(日) 【休日当番病院】 女満別中央病院 ☎74-2181
  - 21日(火) 【休日当番病院】 美幌 田中医院 ☎73-2913
  - 24日(金) 寿大学卒業・修了式 午前10時～正午〈公〉
  - 26日(日) 【休日当番病院】 美幌町立国保病院 ☎73-4111
- 津別町中央公民館40周年記念事業  
【おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」】  
※2回公演 午前10時～午後2時30分〈公〉

メール配信システム「ささえねっと @つべつ」への登録をお願いします！

町の防災情報など大切な情報をお届けしています。

メールの登録方法	LINEの登録方法
①QRコードから登録	QRコードから登録
②t-tsubetsu@sg-p.jp (メールアドレス)を入力し、空メールを送り登録	※詳細は、町ホームページをご覧ください。

## 人の動き 令和5年1月末現在 ( )は前月比

人口 4,207人(-4) 世帯 2,185戸(-4)  
 男性 2,061人(-4) 女性 2,146人(±0)  
 高齢化率 45.50% 1,914人

### 【195】ロングトレイル構想

2月4日、釧路市で環境省と国土交通省北海道運輸局が主催する「3つの国立公園とまちを繋ぐロングトレイルについて考える」と題したシンポジウムが開催された。3つの国立公園とは「釧路湿原国立公園」「阿寒摩周国立公園」「知床国立公園」をさす。つまり、松浦武四郎の銅像がある釧路市から津別峠、美幌峠を通り、森繁久彌の銅像がある羅臼町までの約350キロに及ぶ「歩く旅の道」を造ろうというものである。

北大の木村宏先生、世界遺産熊野古道に関わる多田稔子氏そして駐日ヨルダン大使リーナ・アンナブ氏の講演が企画され、拝聴することができた。途中、このロングトレイル沿い周辺の首長とヨルダン大使との意見交換が別室で行われたため、残念ながら熊野古道の話は聞けなかった。随行した職員から多田さんの話は大変良かったのでぜひ津別



町長 佐藤多一

に呼びたいです」と感想を言っていた。機会をとらえて、町民の方たちにもお話を伺う機会を設けたい。

リーナ大使からは、30年かけて造り上げた「ヨルダン・ロングトレイルルート」のお話を伺った。見知らぬ人が村を通って行くことに大変不安を感じる人が多かったという。しかし、何事も一歩踏み出す人がその町や村に必ずいる。そしてその町の首長がどんな姿勢で臨むのかが大事だと話された。アドベンチャーリズムは、コロナの反動から今後伸びる分野だと言われている。誰かが損をするのではなく、旅する人もそこに住む人もお互いがWinner-Winnerになるように、大切なのはローカルコミュニティづくりだと話された。

津別町は、ロングトレイル構想のほぼ中間に位置する。いま、津別峠から美幌峠を経由して藻琴山に向かう屈斜路外輪山トレイルルートが整備されつつあり、令和6年に開通する予定である。歩く旅人が町に立ち寄り町民との交流が深まることを期待したい。

発行 津別町 編集 住民企画課

〒092-0292 北海道釧路市津別町字幸町41  
☎ 0152-76-2151 FAX0152-76-2976  
e-mail toukei@town.tsubetsu.hokkaido.jp

印刷 (株)フーン印刷